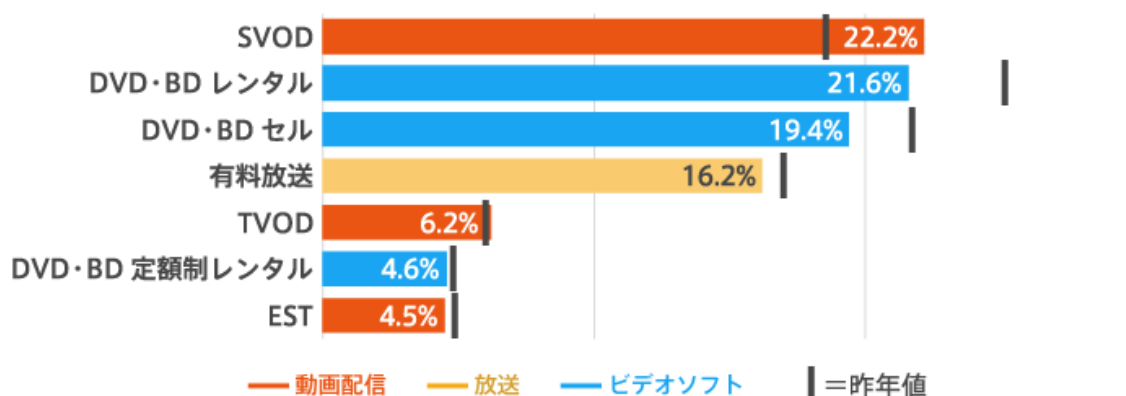


<2019年映像コンテンツ利用実態分析> SVOD 利用率が DVD・BD レンタル／セル超え 映画館と SVOD の相互利用は拡大

映像コンテンツ視聴サービスを利用するユーザーとその利用実態に関する注目の調査結果



2019年 有料サービスの契約形態別利用率 (集計対象: 全回答者、n=19,914)

©GEM Partners Inc. All Right Reserved.

映画・映像エンタテインメント関連に特化したマーケティングデータ分析・レポート提供を行っている GEM Partners 株式会社 (ジェムパートナーズ 代表取締役/CEO 梅津 文 東京都港区) は、映像コンテンツ視聴サービスを利用するユーザーとその利用実態に関する分析レポート「動画配信/放送/ビデオソフト市場 ユーザー分析レポート」の2019年調査版を、12月12日(木)に発行いたします。

本レポートは「契約形態 (定額制、レンタル、購入、無料)」と、「鑑賞形態 (動画配信、放送、ビデオソフト)」を組み合わせることで市場を幅広く捉えたもので、日本在住の15~69歳の男女19,914人を対象に調査いたしました。動画配信とビデオソフトのユーザーの重なりや、動画配信における同一サービス内の併用状況などを分析することで、ホームエンタテインメント市場全体がこの1年でどう変わったのか、どう動いているかを把握できる、年1回発行のレポートです。

今回のレポートでは、DVD・BDのレンタルやセルといったフィジカル市場の利用率が縮小している一方で、定額制分野におけるSVOD (定額制動画配信サービス) の利用率が堅調に伸びていることが分かりました。SVOD利用率増加の背景をレポートから抜粋し、注目の調査結果としてお知らせいたします。

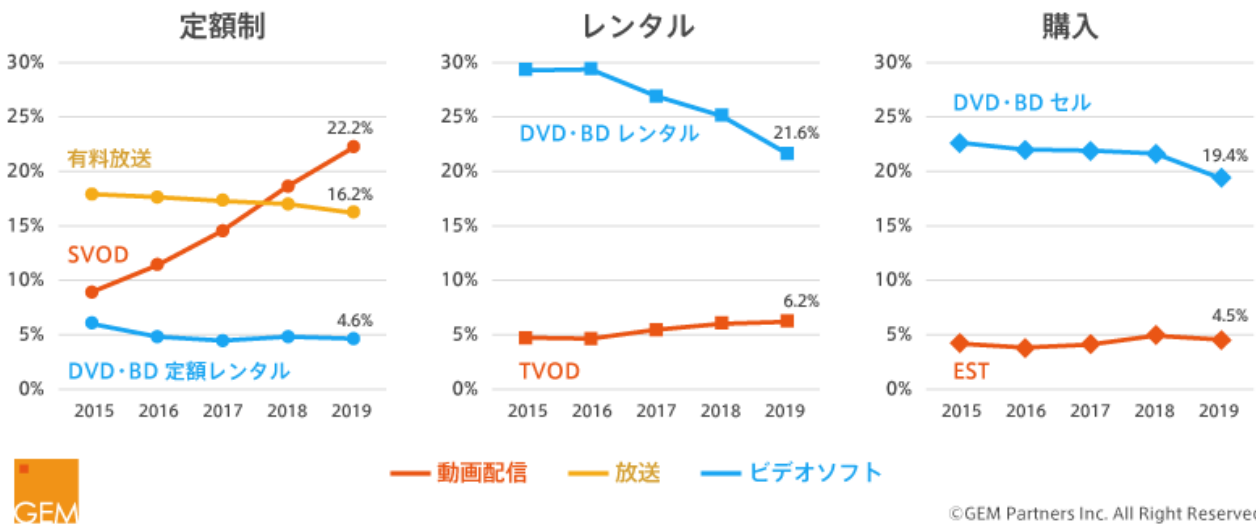
1 : SVOD の利用率が DVD・BD レンタル/セルを上回る

「定額制」「レンタル」「購入」「無料」といった契約形態別に利用率を調査したところ、「定額制」と「レンタル」「購入」分野で注目すべき動きがありました。「定額制」では、SVOD（定額制動画配信サービス：Subscription VOD）の利用率が昨年に続き堅調に伸び、今回の調査で昨年比+3.6ptの22.2%を記録。昨年僅差で超えた有料放送を大きく引き離す結果となりました（図1）。

一方で、「レンタル」「購入」分野におけるビデオソフト（図1青線）の動きに着目すると、DVD・BDレンタルは昨年比-3.6ptの21.6%。DVD・BDセルもこれまで微減傾向でしたが、今年は昨年比-2.3ptとなり、フィジカル市場の縮小が進みました。結果として、調査開始以来、初めてSVODの利用率がDVD・BDレンタル、およびセルの利用率を上回ることが判明しました（図1）。

契約形態別利用率の5年間推移

(集計対象：全回答者、n=19,914)



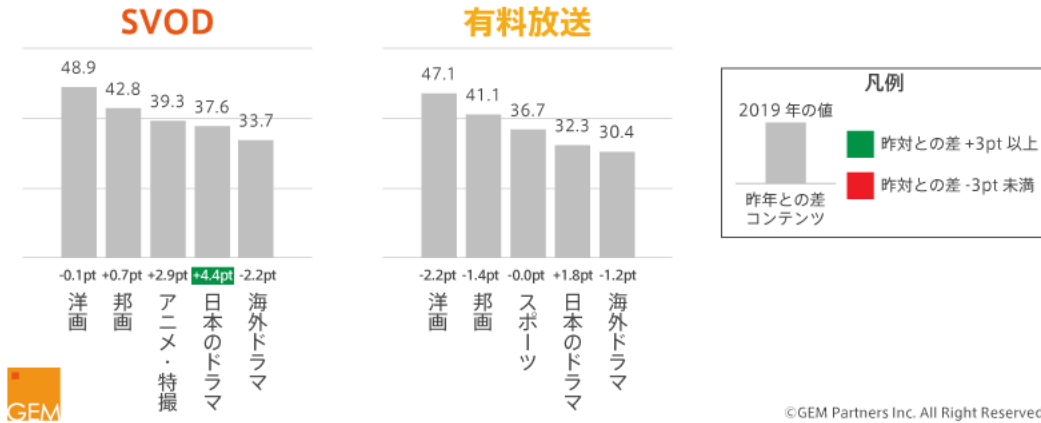
【図1】

2 : SVOD 市場を牽引した「日本のドラマ」

「サービスカテゴリ別のよく観るコンテンツ TOP5」によると、SVOD では「日本のドラマ」が昨年比+4.4ptと大きく伸長しました。2019年は各SVODプラットフォームが、日本向けのオリジナルドラマ制作やテレビドラマのスピノフ配信に注力し、ヒット作が多く誕生。結果、昨年よりもユーザーの興味を引き、SVOD利用率上昇の一翼を担いました（図2）。

定額制サービスカテゴリ別のよく観る※コンテンツ TOP5

(集計対象：各サービスの利用者) ※1年に以内鑑賞率が高いもの



【図2】

3：映画館ユーザーのSVOD併用率が昨年に続き上昇

「サービスカテゴリ同士の併用状況」をみると、映画館ユーザーのSVOD利用率が昨年比+5.6ptと大きく増加し、33.0%に。同値は2018年も前年比+5.8ptの27.4%を獲得しており、上昇傾向にあります。さらにSVODユーザーの映画館併用率も昨年比+1.9ptと伸長。映画館、SVODの相互利用が拡大していることがわかります。

一方で、映画館ユーザーによるDVD・BDレンタルとの併用状況は昨年比-5.6ptの35.4%、DVD・BDセルとの併用状況は昨年比-3.7ptの31.5%と大きく落ち込んでおり、映画館ユーザーにおいてもデジタルから動画配信へと移行していることがわかりました（図3）。

サービスカテゴリ同士の併用状況

(集計対象：全回答者、n=19,914、括弧内は2018年10月調査との差)

	回答者数 100%=	● 定額制			■ レンタル		◆ 購入		▲ 無料			映画館
		動画配信	放送	ビデオソフト	動画配信	ビデオソフト	動画配信	ビデオソフト	動画配信	放送	放送	
		SVOD	有料放送	DVD・BD 定額 レンタル	TVOD	DVD・BD レンタル	EST	DVD・BD セル	AdVOD	無料放送 (地上波)	無料放送 (BS)	
回答者全体	19,914	22.2% (+3.6pt)	16.2% (-0.8pt)	4.6% (-0.2pt)	6.2% (+0.2pt)	21.6% (-3.6pt)	4.5% (-0.4pt)	19.4% (-2.3pt)	50.1% (-1.3pt)	84.7% (-1.3pt)	48.3% (-2.1pt)	42.0% (+1.0pt)
映画館	8,466	33.0% (+5.6pt)	21.9% (-2.1pt)	8.3% (-0.4pt)	11.4% (+0.0pt)	35.4% (-5.6pt)	8.2% (-0.9pt)	31.5% (-3.7pt)	59.9% (-1.5pt)	90.8% (-1.7pt)	56.3% (-2.8pt)	100%
SVOD	4,530	100%	28.9% (-4.4pt)	13.2% (-1.9pt)	22.9% (-3.0pt)	33.6% (-6.2pt)	16.2% (-4.2pt)	32.8% (-4.0pt)	73.7% (-3.3pt)	89.5% (-1.3pt)	55.7% (-3.9pt)	62.5% (+1.9pt)

横に集計 (複数回答)

【図3】



上記の結果を含む「動画配信／放送／ビデオソフト市場 ユーザー分析レポート」に関する
詳しい説明は下記のページをご覧ください。

<https://gem-standard.com/p/products/133>

■ 調査概要

【調査方法】 インターネットアンケート

【調査実施日】 2019年11月2日（土）～2019年11月5日（火）※前回は2018年10月20日（土）～
2018年10月23日（火）に調査

【調査対象】 日本在住の15～69歳の男女

【回答者数】 19,914人

【数値の重みづけ】 10歳刻み性年代の比率が、総務省統計局発表の人口推計（2019年10月1日時点の概
算人口）と等しくなるように重み付けを行った

【商品概要 Web ページ】 <https://gem-standard.com/p/products/133>

■ 会社概要

会社名： GEM Partners 株式会社

設立： 2008年3月17日

代表取締役： 梅津 文

事業内容： エンタテインメントビジネス領域で下記に関わる一切のこと
マーケティング戦略の立案と実行モニタリング／デジタルマーケティング実行
メディアの企画・運営

URL： <https://www.gempartners.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジエムパートナーズ）株式会社

担当：河西、西川

電話：03-6303-1346

メールアドレス：info@gempartners.com